

「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成19年2月分)について

(1) 問い合わせ件数

平成19年2月1日～平成19年2月28日

	85件
* B S E 関係	4件
* トランス脂肪酸関係	12件
* 食品添加物	8件

(2) 内訳

食品安全委員会関係	11件
食品の安全性関係	22件
食品一般関係	46件
その他	6件

(3) 問い合わせの多い質問等

【食品の安全性関係】

Q. メールマガジン第33号に「水道水(塩素酸)に関する意見・情報の募集について」とありましたが、審議結果(案)の概要を教えてください。

A. わが国の水道水は、浄水処理作業において、必ず塩素の注入による消毒が行われています。この水道水の消毒に最も広く使われている次亜塩素酸を長期間貯蔵しておくと酸化され、「塩素酸(イオン)」(ClO_3^-)の濃度が上昇することが分かりました。

このため、水道により供給される水の水質基準に塩素酸を追加することについて、平成18年8月31日付けで厚生労働省からリスク評価の要請がありました。

要請を受けて、食品安全委員会では、汚染物質・化学物質専門調査会合同ワーキンググループにおいて審議を行い、動物実験のデータに基づき、耐容一日摂取量(TDI)^(注)を $30\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/日とする評価結果案をまとめました。

本件については、平成19年2月1日から同年3月2日までの間、意見・情報の募集を行いました。

(注) 耐容一日摂取量 (TDI : Tolerable Daily Intake):

人がある物質の一定量を一生涯にわたって毎日摂取し続けても健康への悪影響がないと推定される一日あたりの摂取量。一日摂取許容量 (ADI) と類似していますが、その物質が意図的に使われているかどうかで用語を使い分けています。耐容摂取量は、意図的に使用していないのに、食品に残存しているもの (重金属等) や食品を汚染するもの (かび毒など) に設定されます。